

作業療法 (OT) とは？

作業療法士 (OT) は、医療・保険・福祉・教育・労働など幅広く関ります。特別支援教育においては、教育対象年齢 (幼児～高等教育) の方に対し、障がい種別に制限なく、評価や具体的援助について協力することができる専門職です。



学習や生活、遊び等学校で行う様々な活動を利用して、個々の子どもの課題への支援を行っています。また、将来への自立や就労を見通し、支援プログラムの提案ができます。



JAPAN 社団法人 **日本作業療法士協会**
JAPANESE ASSOCIATION OF OCCUPATIONAL THERAPISTS
事務局 東京都台東区寿1-5-9 盛光伸光ビル
TEL: 03 (5826) 7871 FAX: 03 (5826) 7872

「特別支援教育」における 作業療法 (OT)



社団法人 日本作業療法士協会

作業療法士は、学校での具体的相談をもとに、その原因を探り（アセスメント）、具体的支援をその場で提供します。

主訴（具体的な相談内容、本人が困っていること、教師が困っていること）の聞き取り

原因を探り、子どもの難しい面、得意な面について潜在的な能力を分析します

アセスメント

子どもの能力の分析

- ・大きな運動
- ・手先の器用さ
- ・感覚の感じ方の特徴
- ・からだのイメージなど

活動の分析

- つまずきがあるのはどの活動か
- ・道具の操作
 - ・計算
 - ・図形問題
 - ・文章読解など

環境の分析

- 物理的環境
道具の工夫
- 人的環境
周囲の声かけ、関わり方
- 社会的環境
教室内の席の位置

原因の改善のための具体的な方法の提案

将来を見据えた、子どもの能力に適した支援方針の提案

提案の結果を確認し、困りごとやつまずきの変化の捉え直し

主訴

離席が多く、学習に集中することが難しい。（教師）
算数では、筆算は得意だけれど、文章題がわからない（Aさん）



アセスメント

子どもの能力の分析

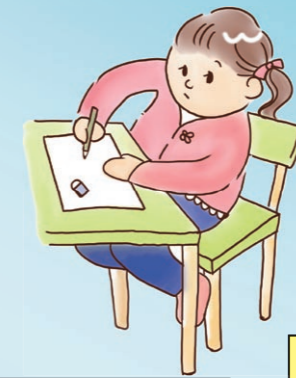
Aさんは姿勢を保持することが難しい。また身体の位置がどうなっているのかわかりにくい。

活動の分析

Aさんは文章問題の場合、文章から必要情報を見つけ出す能力が必要

環境の分析

Aさんは教室内で窓際の席のため、授業以外の刺激に過剰反応してしまうことが多い。



・椅子にすべり止めマットをひいて、姿勢が崩れにくくする

・文章問題は、必要な単語（キーワード）に印をつけて、数や+、-に変換して計算式をつくる段階づけをする

・座席の場所を配慮したり、ついたての利用などを工夫したりして、よけいな刺激をシャットダウンする。

